
Tales From The Underground

Crow

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Tales From The Underground

【コード】

N3682Q

【作者名】

Crow

【あらすじ】

日常の中で思いついた短い物語をショートショート形式で書き連ねていくだけというシンプルな短編集です。

本当に何のためらいもなく書いていくので面白いものもつまらないものもありますが、どうかご覧ください。

TLが静止する日

パソコンの画面を、タカダはじつと見つめていた。

サイトの名前は、twitter。

全世界の人のつぶやきを垂れ流すサイトだ。

タカダはtwitterのマイページを、目の周りをしわくちやにしながら覗んでいた。

このごろ、他の人からのつぶやきが全く表示されない。

twitter内では、自分が見たいツイートだけを表示したページをタイムライン、略してTLと呼んでいる。

つぶやきが多い時は「TLの流れが速い」、逆の場合「TLの流れが緩やか」と言ったりする。

ここ3日間、その「TL緩やか発言」すら、TLに入っていないのだ。

昨日までタカダは、「みんな忙しいのだろう」と理由づけ、YouTubeなどの動画サイトを楽しんでいた。

ただそれが3日も続けばおかしいと思うのは、人間として当然だろう。

タカダももちろん例外ではない。

「おかしい。何かがおかしい」

そこでタカダはTwitterの本部に意見を投じた。

「TLが止まったままです。何か異常があったのですか？」

ただ、2日待っても返事が来ない。

タカダの頭には、疑問ではなく、不安がみなぎってきた。

自分だけが、地球に取り残されたような錯覚に陥る。

タカダはそんな思いをtwitterにぶつけることにした。

「【拡散希望】誰かいませんか！いるなら返信して！」
タカダがツイートボタンをクリックしようとしたその時
部屋が真っ白な光に包まれた。

その光は、タカダと部屋全体を埋め尽くし、そしてすべてを消失させた。

ただの影となったタカダには分からないだろう。

6日前、異星人が地球を攻撃し、人類があとかたも無く消滅したことを。

そう、自宅警備員の彼には・・・

偽善者の願い

サナダは、平和を願っていた。

彼は闘争の愚かさを幾度となく書き記した。

「平和主義を掲げている日本が、自衛隊を持つのはおかしい。」として、自衛隊解散を目的としたデモを起こしたりもした。

核廃絶のため、北の將軍様に直訴状を出しに行こうとしたのもこの男である。

警備員に取り押さえられ、渡すことができなかったのは言うまでもなからう。

人々は彼の事を尊敬の意を込めて「平和の使者」と呼んだ。

一方、一部の専門家は軽蔑の意を込めて、彼を「史上最高の偽善者」と呼んだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3682q/>

Tales From The Underground

2011年4月16日07時48分発行